

自ら進んで自分の歯や歯肉の健康を大切にしようとする児童の育成

名古屋市立御劔小学校

本校では、「心身ともに健康で、しっかりとした学力を身に付け、自立する児童を育てる。」を教育目標に掲げ、学校歯科医や家庭と連携し、子どもたちの歯・口の健康づくりに取り組んでいます。



令和元年度の取り組み



学校歯科医との連携

- 親子歯みがき教室（1年生と保護者）
- 春の歯みがき学習（4年生）
- 秋の歯みがき学習（4年生）
- フロッシング学習（6年生）
- PMA 検診（4年生）



学級担任と養護教諭との連携

- 保健教育「事故やけがの原因」（5年生）
- 保健教育「学校や地域でのけがの防止」（5年生）
- 保健教育「生活習慣病の予防2」（6年生）



栄養教諭との連携

- 食に関する指導「よくかんで食べよう」（3年生）
- 保健だよりでの「歯ッピーかむかむレシピ」の紹介

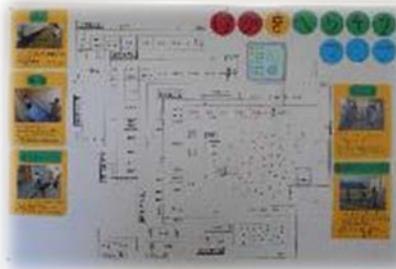
家庭との連携

- 学校保健安全委員会での協議
- 保健だよりでの啓発
- 個別ファイルの活用による学習内容の共有



児童保健委員会の活動

- 「歯ッピーかむかむ週間」（6月4日～10日）の取り組み
- 夏休み・冬休み歯みがきカレンダーの作成
- 「けがを減らそうマップ」の作成
- 「けがを減らそう集会」の開催



給食後の歯みがきタイム



その他

- 養護教諭による身体測定時の保健教育
- 保健だよりや掲示物での啓発
- 歯科保健に関する図書の実施
- 安全点検の実施

